

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		市民活動支援センター運営事業		担当課 市民協働推進課
総合計画	政策	みんなで築くまち		計画期間 平成14年度～
	施策	協働によるまちづくりの推進		種別 任意の事務
	基本事業	市民活動への参加意識の形成・向上と情報提供		市民協働 委託事業
予算科目コード		01-020702-02 単独	根拠法令・条例等	守谷市民活動支援センター事業実施要綱，守谷市民活動支援センター事業実施要領

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） 市民活動に関する研修会や講座等を開催し、活動の場の提供として会議室や備品の貸出しを行う。 また、市民活動の情報を収集し提供する。市民活動団体の交流や連携を促し、団体からの相談に対応する。
平成14年12月、ボランティア等の市民公益活動が行いやすい環境整備のため、情報発信や活動の場を提供する施設として浄化センター内に開設した。平成20年4月から市民交流プラザ内に移転し、機能の充実を図った。平成28年4月から運営業務を委託し、市民活動団体に対しより効果的な支援が可能となった。	
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
既存市民活動団体の強化と新規団体を育成することが必要であり、市民や市民活動団体に対し、情報や交流の場を提供することで市民のボランティア意識の啓発と活動の支援を行う。これにより地域活動を活発化させ、誰もが積極的にまちづくりに参画できる協働のまちづくりの推進を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
市民活動に参加したいと思う市民が増えるようにする。 市民活動の情報提供窓口を周知し、活動を始めやすくする。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
市民公益活動の拠点施設として，公益活動に参加する市民や団体を繋ぐことで連携を図り，既存の活動団体や新規団体等のそれぞれのレベルやニーズに合わせた活動の支援を行うことが必要である。	令和元年12月～2月：ガイドブック原稿作成及び校正 令和2年2月：ガイドブック見本作成 令和2年3月：ガイドブック見本校正，原稿完成 令和2年4月：ガイドブック印刷，配布
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
地域で活動するために必要な知識や具体的な手法，市内活動団体の情報等を記載した「ボランティアガイドブック」を配布し，市民活動に参加したい方や市民活動団体に活用してもらう。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐増加 ☒維持 ☐削減	中間支援組織としての機能を維持するため，引き続き運営業務を委託し，施設の貸し出しや，啓発事業を実施する。

H30年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（R01年度の振り返り）	
H30年度の評価（課題）	R01年度の取組（評価、課題への対応）
市民活動支援センターの「中間支援組織」としての機能の成果向上を図るため、公益活動を行う団体等へ具体的な活動の支援に取り組む必要がある。	公益活動に参加する市民や団体を繋ぐとともに活動団体のレベルやニーズに合わせた活動の支援を行った。 また、市内活動団体等の情報を広く収集し、地域で活動するために必要な知識や手法を掲載した「ガイドブック」の発行準備に取り組んだ。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
団体活動件数（回）	292. 00	335. 00	332. 00	340. 00	340. 00
ボランティア講座の参加人数（人）	4, 270. 00	4, 688. 00	4, 446. 00	5, 000. 00	5, 000. 00
成果の動向（→その理由）					
☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	団体活動件数及びボランティア講座の参加人数の減少は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、センターを休館とした影響がある。当施設が公益活動団体の拠点施設としての役割を果たせるよう成果の維持を図る。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
☐ 拡大 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	受託団体の活動実績を活かし、効率的な施設運営を目指す。				

コストの推移						
項目		H29年度決算	H30年度決算	R01年度決算	R02年度予算	R03年度見込
事業費	計	8,843	9,732	13,000	10,422	10,210
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	8,843	9,732	11,019	0	0
	一般財源	0	0	1,981	10,422	10,210
正職員人工数（時間数）		394.00	242.00	355.00	0.00	0.00
正職員人件費		1,615	1,010	1,457	0	0
トータルコスト		10,458	10,742	14,457	10,422	10,210